

# 新田西部包括だより 夏号



地域の皆さまには、日頃より地域包括支援センターの運営にご協力いただき、ありがとうございます。

今年の夏は、平年より早い梅雨明けで猛暑や水不足が心配されています。また6月に熱中症により救急搬送された方は、埼玉県内で531人でした。熱中症になった高年者の半数以上が、自宅で熱中症になったとの調査があります。

熱中症対策として①冷房の使用②1時間に1回コップ1杯の水分摂取を高年者の方へ呼び掛けていただければと思います。

ご協力よろしくお願いいたします。

## ～新田西部地域包括支援センターのご案内～

開所日時 月曜日から土曜日 午前9時から午後5時まで  
(日曜日、祝日、12月29日～1月3日はお休みです)

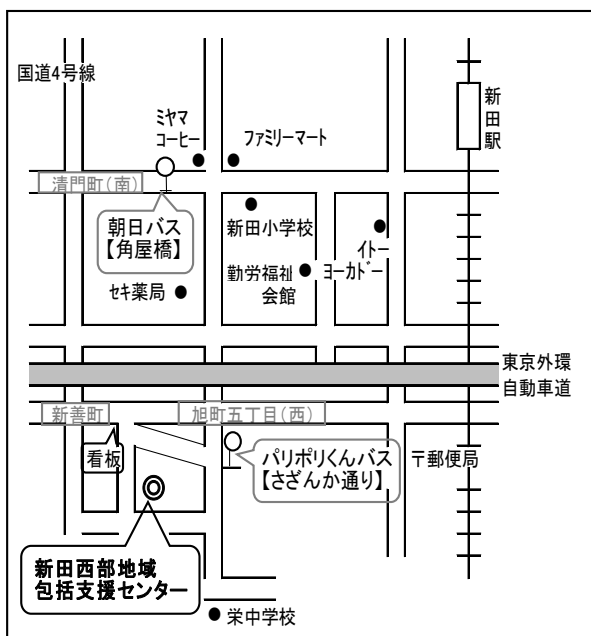
電話 048-946-0520

FAX 048-946-0523

所在地 〒340-0054 草加市新善町6

担当地域 新栄1～4 長栄1～4 清門1～3  
旭町1～6 金明町 新善町

※ご自宅にお伺いすることもできますので、まずはお電話下さい。



### 【交通のご案内】

〈朝日バス〉

東武スカイツリーライン新田駅東口発  
「獨協大学前駅西口行」・「新栄団地行」に乗車  
「角屋橋」バス停留所下車徒歩約10分

①ファミリーマートの交差点を東京外環自動車道の方へ曲がって下さい

②「旭町五丁目(西)」の交差点を右へ曲がって下さい

③200メートル直進すると左側に「クォーターヴィレッジ新田地域支援事業所」と看板があります  
看板を左に曲がり、150メートル進み、緑の屋根の平屋の建物です

〈パリポリくんバス新田ルート〉

東武スカイツリーライン新田駅東口発  
「草加市立病院行」に乗車

「さざんか通り」バス停留所下車徒歩約5分

①「旭町五丁目(西)」の交差点を左へ曲がってください。

②200メートル直進すると左側に「クォーターヴィレッジ新田地域支援事業所」と看板があります

看板を左に曲がり、150メートル進み、緑の屋根の平屋の建物です



## 第2層協議体「エーモン新田」ができました！

### 生活支援体制整備事業とは？

現在、一人暮らしの高年者や高年者のみの夫婦世帯が増えています。

高年者の皆さんが地域で安心して生活をするためには、医療や介護サービスだけでなく、地域での見守りや支えあいが必要です。

生活支援体制整備事業では、高年者の生活を支える仕組みを充実させること、生きがいや介護予防につながる社会参加の機会を作っていきます。

※生活体制整備事業は、草加市から草加市社会福祉協議会に委託されています。

### 協議体とは？

生活支援体制整備事業では、支えあいの地域づくりについて話し合う協議体を設置しています。

協議体は、第1層協議体・第2層協議体と2種類あります。

第1層協議体は、市内全域の生活課題を話し合います。

第2層協議体は、日常生活圏域ごとに設置し、生活圏域の課題を話し合います。



### 新田西部地区第2層協議体「エーモン新田」

新田西部地区で地域活動に力を入れている住民の方と社会福祉協議会の生活支援コーディネーター、地域包括支援センターがメンバーとなり、第2層協議体を令和3年8月に立ち上げました。

草加市のアンケート調査より、新田西部地区は、元気な高年者が多く、介護予防のための通いの場や老人クラブへの参加率が低いことが、わかりました。

今後高齢化が進むことが予測されているため、「新田西部地区の高年者が元気でいられるようにどうしたら良いか。」をテーマに話し合いを行っていくことになりました。

★「エーモン新田」という名称は、新田西部地区の昔の地名が衛門とつく場所が多かったこと、新田西部地区に良い物・良い取り組み（エーモン）がたくさんできるようにという願いをこめました。

### エーモン新田のつどい

新型コロナウイルスの流行から3年目を迎え、高年者の方の足腰が弱くなったり、他の人と話す機会が減っているように感じられます。

新田西部地区の高年者の方にお元気でいただけるよう、令和4年5月にエーモン新田のつどいを開催しました。

当日は小雨が降るあいにくの天気でした。新善町のセキ薬局近くに集合し、ラジオ体操をしてから、外環の側道を約1kmごみ拾いウォーキングを行いました。ウォーキングの後は、室内でギターバンドのボランティアさん達の演奏に合わせて、季節の歌や懐かしの歌謡曲等を皆さんで歌いました。

高年者の参加者は2名と少なかったですが、「また開催してほしい。」との声をいただきました。



今後も第2層協議体では、新田西部地区の高年者の皆さんがお元気でいていただけるような取り組みを計画していきたいと考えています。

## 認知症サポーター養成講座のお知らせ



高齢化が進む日本では、認知症の方が増えています。草加市では、認知症の方が令和2年に5,214名おり、今後も増えていくと予測されています。

認知症になっても安心して生活を続けるためには、地域の皆さんの認知症への理解とご協力が必要です。

そこで認知症という病気や認知症の方への接し方など一緒に学びませんか？

認知症サポーターになっても特別なことをする必要はありません。認知症について理解し、認知症の方や家族を温かく見守っていきましょう。



開催日 令和4年8月20日（土）午前10：00～11：30  
場 所 新田西文化センター 第3会議室 （草加市清門3-49-1）  
対象者 草加市在住・在勤・在学の方・先着20名  
参加費 無料

参加のお申込みは、新田西部地域包括支援センターへ

☎ 048-946-0520 FAX 048-946-0523

## 脳の健康度チェックを受けましょう！

草加市では、60歳と65歳以上の方を対象に脳の健康度チェックを行っています。

最近、もの忘れが気になることはありませんか？自分のために、家族のために脳の健康度チェックを受けてみましょう。

ご家族や周りの方でもの忘れがみられる方がいましたら、お知らせください。



内 容 草加市・八潮市の指定医療機関に備え付けてある「脳の健康度チェック票」に記入し、その内容をもとに医師の問診を受けます。  
対象者 草加市内に住所がある60歳の方、65歳以上の方  
受診期間 令和4年6月1日（水）～12月16日（金）まで  
受診費用 無料 ※精密検査を受診される場合の費用は、自己負担となります。  
受診方法 草加市・八潮市の指定医療機関で直接受診してください。予約制の場合があるので、事前に医療機関へお問い合わせください。

持ち物 健康保険証 お薬手帳

受診医療機関 ※新田西部地区の医療機関のみ記載します。

その他の地域の医療機関については、地域包括支援センターへお問合せください。

医療機関名	住所	電話番号
メディカルハブクリニック	金明町516-1-1	943-8292
草加グリーンクリニック	金明町604-1 1F	954-7677
平田クリニック	新栄1-48-11	942-1245
しんえいクリニック	新栄4-2-5	941-5211
レン・ファミリークリニック	新善町373	944-2200

## 職員紹介

新田西部地域包括支援センターは、令和4年度10名の職員で新田西部地区の高年者の支援をさせていただきます。よろしくお願いいたします。



管理者  
岩井  
(社会福祉士)



種谷  
(社会福祉士)



吉田  
(社会福祉士)



長谷川  
(社会福祉士)



中原  
(看護師)



為我井  
(保健師)



野中  
(社会福祉士)



大崎  
(主任介護支援専門員)



矢作  
(主任介護支援専門員)



石津  
(介護支援専門員)

## 心配な方がいたら、ご連絡ください

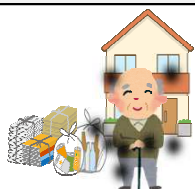
地域包括支援センターでは、ご本人様やご家族様はもちろん、民生委員さんや高年者見守りネットワークの登録事業所さん、近隣の住民の方からご相談をお伺いしています。

心配な様子が見られる方がいましたら、ご連絡ください。ご連絡いただいた方の情報をお伝えしないこともできます。

こんな様子が見られたら、ご連絡ください！！



近所で道に迷っている



身だしなみが乱れている



郵便物等がたまっている



身体にあざがあるが  
話したがない

★地域包括支援センターへご連絡いただく際、以下のことをわかる範囲でお伝えください。

- ①心配な方の氏名
- ②住所
- ③電話番号
- ④生年月日または年齢
- ⑤困っていること

お気軽にお電話ください。  
ご連絡お待ちしております。



新田西部地域包括支援センター

☎ 048-946-0520